

採血を受けられる患者さまへ



岐阜・西濃医療センター 岐北厚生病院

「採血」は病気の診断や病状の把握を行う検査のため血液を採取する医療行為です。当院での外来患者さまの採血は、国家資格を有する「臨床検査技師」や「看護師」が担当しております。安全で確実な採血のために以下にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

本人確認にご協力ください

「患者間違い防止」のため、ご自身にお名前と生年月日を言っていたいただいています。



以下に該当する方は事前にお申し出ください

- ・採血時にご気分の悪くなられる方
- ・消毒薬や手袋(ラテックスなど)にアレルギーをお持ちの方
- ・血液透析中の方
- ・乳房切除術を受けられた方
- ・血液をサラサラにする薬(ワーファリン・プラビックスなど)を服用中の方



・その他採血に関して、ご希望・ご不安な点のある方

しびれや痛みを感じたらお知らせください

採血中に痛みやしびれが生じたらすぐにお知らせください。

採血後は揉まずに押えてください

採血した後に血が止まりにくかったり、跡が青くなったりすることがあります。採血後 5 分間以上、採血したところを揉まずにしっかり押さえてください。



採血に伴う合併症

「採血」は細心の注意を払って行います。基本的に安全で合併症を起こすことは少なく、軽症なものが多いとされています。ごくまれに、以下のような症状が起こることがあります。その際は最善の処置を行います。

○止血困難・皮下出血(青あざ)

採血後に血が止まりにくかったり青あざが生じたりすることがあります。十分圧迫して(押えて)止血してください。出血しやすい患者さまはお申し出ください。

○アレルギー

採血時の消毒の消毒薬やスタッフの手袋(ラテックス)などで、か

ゆみ、発疹を初めとするアレルギー症状が出現することがあります。アレルギーをお持ちの方はお申し出ください。

○神経損傷

採血後も手指へ広がる痛み、しびれなどが持続します。

約 1 万～10 万回の採血に 1 回の頻度で起こるとされています。多くは 1 週間以内に、大部分は 3 ヶ月以内に改善します。

○血管迷走神経反応

神経が興奮し、急激に血圧が下がるため、めまい、気分不快感、意識消失などを引き起こします。気分の悪くなったことがある方はお申し出ください。



合併症についてわからないことがございましたら、主治医、また採血担当スタッフにお尋ねください。